第20回九十九里緩和医療セミナー

治療と仕事の両立と経済的不安への支援
～がんになっても自分らしく生きるために～

治療法や薬の開発が進み、「がん」は「長く付き合う疾患」へと変わってきており、がんの診断を受け、経済的不安を抱えながら、仕事の継続に悩む方も増えております。自らも肺がんステージ４での闘病経験がある社会保険労務士の清水先生に、治療と仕事の両立支援から考える、がんになっても自分らしい生き方についてお話いただきます。

日時：令和8年2月5日（木）
18:00～19:30（受付17:45～）

講師：清水公一氏（社会保険労務士）

対象：市民一般、医療従事者

講師プロフィール
1977年　熊本県熊本市生まれ、千葉県佐倉市育ち
1996年　千葉県立佐倉高校卒業
2001年　明治大学卒業
2012年　外資系保険会社勤務時に35歳にて肺がん（ステージ４）
2016年　多発脳転移、がん性髄膜炎を発症後、免疫チェックポイント阻害薬が奏効
2019年　社会保険労務士試験合格
2020年　社会保険労務士事務所「Cancer　Work-Life　Balance」設立

参加無料先着50名

会場：さんむ医療センター
1階大会議室

お申し込みは　さんむ医療センター地域医療連携室まで
申込締め切り　1月30日（先着50名）
電話　0475－82－2521（代）FAX　0475－80－1738（直）